香川県福祉人材センター　「学生と介護福祉士との意見交換会」

趣旨・目的

香川県内の介護福祉士養成校及び福祉系高校の学生を対象に、福祉現場経験が豊富な介護福祉士との意見交換の場を設けることにより、在学中の学習意欲の向上と卒業後の進路選択の一助とし、次世代の介護人材の養成を図ることを目的として開催。

内　容

福祉養成校に在学している学生が福祉現場で活躍している介護福祉士から実際の現場の話を聞くことで、介護の仕事について再認識できるとともに、利用者とのコミュニケーションの取り方等を学ぶことができる。

令和６年度は、県内の専門学校３校から希望があり、講師を延べ５名派遣した。

参加した学生からは、「実際の介護現場で働く介護士さんの授業は現実感がたくさん得られて、貴重な時間となりました。」「現場の方の話をゆっくり聞けたので、就職前にもう一度介護の事を考えられる良い機会となりました。」といった意見があり、好評をいただいている。

また、講師は香川県介護福祉士会に調整をお願いしており、介護福祉士会との連携を強固なものにする一助となっている。

意見交換会の様子